

# 第56期 中間事業報告書

2022年4月1日から2022年9月30日まで



## [我が社の基本理念]

われわれは、常に一流を指向し、内に礼節、勤勉、誠実を心がけ、積極果敢に行動します。

- 一、常に需要の動向を的確にとらえ、より良い製品、サービスを提供します。
- 一、顧客に奉仕し、明るい職場環境をつくり、従業員の生活向上を図ります。
- 一、限らない情熱と、たゆまぬ努力を重ね、企業の発展を期し社会のために尽します。



加賀工場

ISO 9001 / 14001



JQA-3152



JQA-EM1362

(本社・工場)

### 品質方針

- ・ユーザーニーズに的確に対応した品質の、製品、サービスを提供し、お客様の永続的な満足と信頼を得る。
- ・品質マネジメントシステムの継続的改善を図る。

### 環境理念

小松ウオールは、かけがえのない地球環境を守るため「企業活動と環境保全の調和」を経営の重要課題のひとつとして捉え、地球環境保全の活動を通して社会に貢献します。



代表取締役社長

加納 裕

### 1 会社の経営の基本方針

当社は、間仕切の専門メーカーとして、ビルの高層化・建物の工期短縮という建設業界の要請に即して、受注から設計、製造、販売、施工、サービスまでの「自社一貫システム」をもって、様々な新製品を社会に送り出し高い評価を得てまいりました。今後においても当社の専門分野である間仕切関連製品を中心に、新製品の開発、サービスの向上を通じて、着実な業容の拡大と安定した収益を継続して上げることにより、取引先・従業員・株主との共存共栄を図って社会への一層の貢献を行うことを経営指針として活動してまいります。

### 2 会社の利益配分に関する基本方針

当社は、株主の皆様へ利益還元を行うことが最も重要であると考えており、収益状況に対応した上で、株主還元の実現を図り、安定配当を継続すること、また、その一方で、当社の持続的な成長のための成長投資に備えて、財務体質の健全性を維持することを基本方針としております。これらは中長期的な企業価値の向上、安定配当を通じて、株主の皆様へ利益還元できるものと考えております。

### 3 目標とする経営指標

当社が目標としている経営指標は、売上高経常利益率10%以上及び総資産経常利益率10%以上であります。これらは事業効率向上と株主価値の最大化を図るための資本効率の向上を目指したものであり、継続的に達成できる体質を目指しております。当事業年度においても、徹底した自動化、工数低減、効率の高い設備投資等により一人当たりの生産性を高めるとともに、創業時より採用している小分割独立採算制度により、従業員一人ひとりが常に利益を意識した活動をしてまいりました。

今後も目標達成に向けて諸施策を実施し、業績及び株主価値の向上を図ってまいります。

### 4 中長期的な会社の経営戦略

今後の間仕切業界は、頻発する地震、大雨等の自然災害や、働き方改革とウィズコロナでの生活様式への対応等から、より多様な空間が創造され、間仕切製品に対する顧客ニーズも多様化、高度化することが考えられます。

このような状況下において、新たな空間を創造する東京ショールームや主要都市のショールームを積極的に利用し、当社事業の主力製品である可動間仕切と当社の強みである大型移動壁の受注、販売に注力するとともに、間仕切関連製品であるドア製品等の固定間仕切、トイレブースにおいても顧客ニーズに対応した製品を供給し、拡販してまいります。なお、当社の経営の基本方針である着実な業容拡大と安定した収益確保のために、以下のように計画を策定し実施してまいります。

- ①比較的納期が長い建設会社様への販売と、比較的納期が短い代理店様、内装工事業者様への販売のバランスを取りながら安定した売上を目指します。
- ②ここ数年來の従業員の採用により世代交代が進行しておりますが、営業地域間の販売製品のバラつき、営業成績の格差等が発生しており、この解消を図るため、本社関連部門主催の各種研修会を開催し、製品知識、技術的知識、施工技術等の教育に注力してまいります。
- ③情報システムの充実を図り、DX(デジタルトランスフォーメーション)を継続して推進し、生産設備の計画的な更新を行って、生産体制の効率化、品質及び生産性の向上、社内環境改善を図ります。
- ④営業拠点につきまして、顧客サービス向上と、より効果的で積極的な製品PRを行うため、ショールームの充実と新事務所への移転を計画しています。

## 5 会社の対処すべき課題

当社では、収益重視の経営を基本とし、今後も収益確保に努め、業績拡大に取り組んでまいります。また、管理体制面では、内部統制システムを一層強化するとともに、経営の公正性、透明性及び効率性を高め、コーポレート・ガバナンスの充実・強化に努めてまいります。

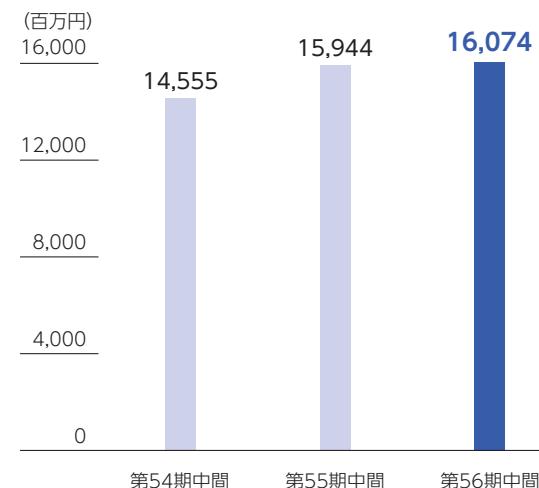
## 1.経営成績

### 1 当中間期の概況

当中間期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策と社会経済活動の両立により正常化が進み、景気の持ち直しの動きが続いております。一方で、世界的な金融引き締め等が続く中、海外景気の下振れがわが国の景気を下押しするリスクとなっており、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の状況を引き続き注視する必要があります。

このような状況にあつて当社は、生産部門においては、生産設備の更新を計画的に実施しており、品質及び生産性の一層の向上を図ってまいりました。営業部門においては、新製品を軸に主要製品のPR活動に注力し、見積獲得、受注獲得に向けて取り組んでまいりました。また、引き続き、技術担当者による営業支援を実施しております。

### 売上高



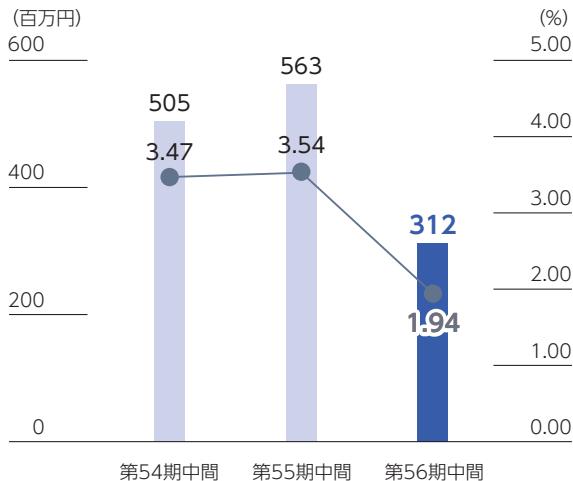
## 営業の概況

当中間期の経営成績につきましては、受注高が好調に推移し前年同期と比較して8.9%の増加となりました。また、売上高としましては、官公庁向けでは、文化施設が好調に推移しており、民間向けでは、オフィス、工場が好調に推移しており、宿泊施設が復調傾向にあります。品目別では、オフィス需要の大半を占める可動間仕切が好調に推移しており、移動間仕切が復調に転じております。

売上高全体としては、当初見込んでいた工期の延期等の影響もあり、160億74百万円となり、前年同期と比較して0.8%の増加となりました。受注残高におきましては、前年同期と比較して22.6%の増加となり、過去最高金額となりました。

利益面につきましては、原材料価格の継続的な上昇を受けて、製品価格への転嫁を進めているものの、価格転嫁が業績に反映されるまでのタイムラグにより、売上総利益率は31.4%（前年同期比1.4ポイント悪化）となり、営業利益 2 億82百万円（前年同期比45.9%減）、経常利益 3 億12百万円（前年同期比44.6%減）、中間純利益 1 億96百万円（前年同期比42.4%減）となりました。

### ■ 経常利益 ● 売上高経常利益率



### 2 配当金の状況

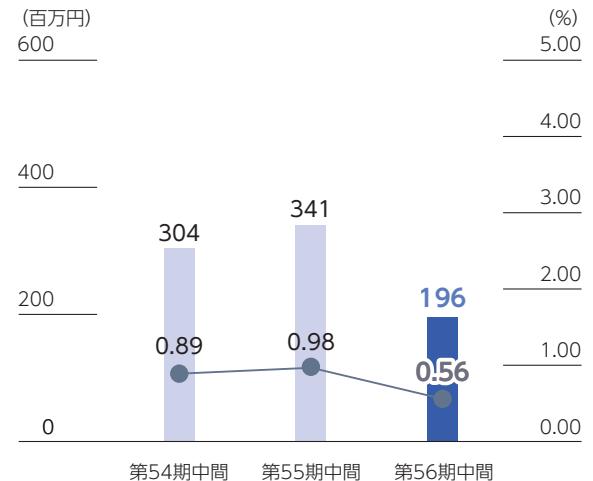
当中間期の配当につきましては、10月27日開催の取締役会におきまして、1株当たり40円と決めさせていただきました。

### 3 通期の見通し

今後の経済見通しにつきましては、資材価格の高騰や国際情勢の不安定化及び金融資本市場の変動等への懸念は残るものの、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和されるなど、経済活動の正常化が進み、企業業績の改善及び経営環境の回復が期待されます。

このような状況にあつて当社は、顧客ニーズに合わせて快適な空間づくりを行うために、新製品群や特色あるドア製品と間仕切との組み合わせによる提案営業活動をより一層推進してまいります。また、短期・長期物件のバランスを考慮した受注戦略を推進し、首都圏を中心とする都市再開発事業や全国の医療・教育施設に対し、多様

### ■ 中間純利益 ● 自己資本利益率



## 営業の概況

な製品を納入し成果を上げるために、東京ショールームをはじめとした全国のショールームや様々な販促ツールを活用し、需要に対し着実に成果を上げるべく、更なる経営の効率化を図り、業績の拡大に努めてまいります。

これらの状況と受注残高の消化等を考慮し、通期の業績予想としまして、売上高370億円、営業利益20億円、経常利益20億50百万円、当期純利益13億70百万円を見込んでおります。

## 2.財政状態

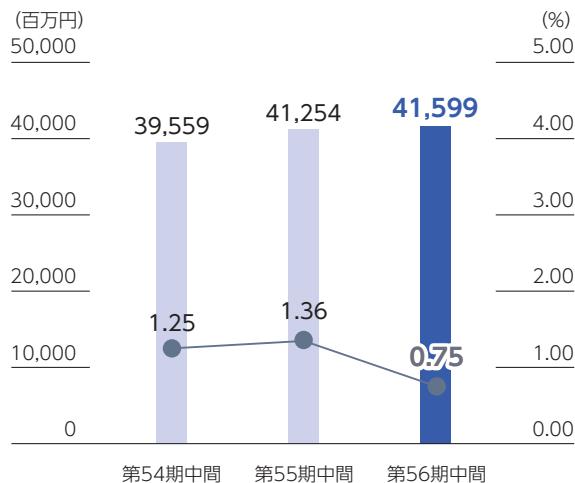
### 1 資産、負債、純資産の状況

当中間期の末日における財政状態は、総資産は415億99百万円となり、前事業年度末と比較して5億43百万円の減少となりました。

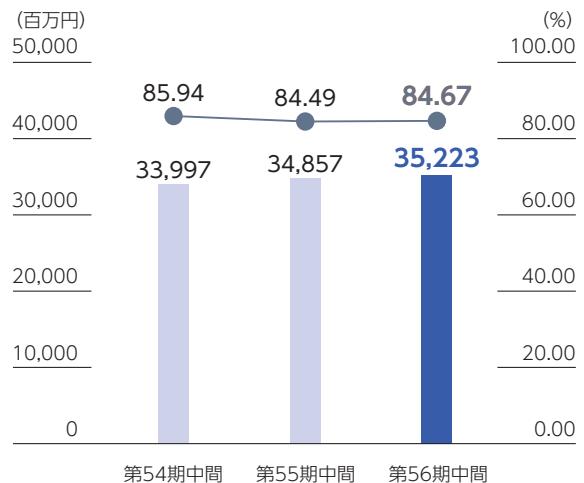
資産の部では、流動資産は270億6百万円となり、前事業年度末と比較して4億66百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金13億65百万円等の増加と、受取手形、売掛金及び契約資産14億38百万円、電子記録債権5億45百万円等の減少によるものであります。固定資産は145億93百万円となり、前事業年度末と比較して76百万円の減少となりました。

負債の部では、流動負債は42億34百万円となり、前事業年度末と比較して4億65百万円の減少となりました。これは主に、買掛金2億17百万円、流動負債「その他」に

### ■ 総資産 ● 総資産経常利益率



### ■ 純資産 ● 自己資本比率



## 営業の概況

含まれる未払消費税等2億41百万円等の減少によるものであります。固定負債は21億40百万円となり、前事業年度末と比較して97百万円の増加となりました。

純資産の部では、純資産の総額は352億23百万円となり、前事業年度末と比較して1億75百万円の減少となりました。以上の結果、自己資本比率は84.7%となりました。

### 2 キャッシュ・フローの状況

当中間期累計期間におけるキャッシュ・フローにつきましては、内部留保の充実を図りつつ、運転資金、設備投資、株主還元等へ資金を充当しております。

その結果、当中間期累計期間の末日における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、126億3百万円(前年同中間期累計期間末は118億97百万円)となりました。なお、当中間期累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により増加した資金は、21億10百万円(前年同中間期は26億96百万円の増加)となりました。これは主に、税引前中間純利益3億40百万円の計上、売上債権の減少額19億86百万円、減価償却費5億3百万円等による増加と、仕入債務の減少額2億17百万円、法人税等の支払額2億10百万円、棚卸資産の増加額1億71百万円等による減少によるものであります。

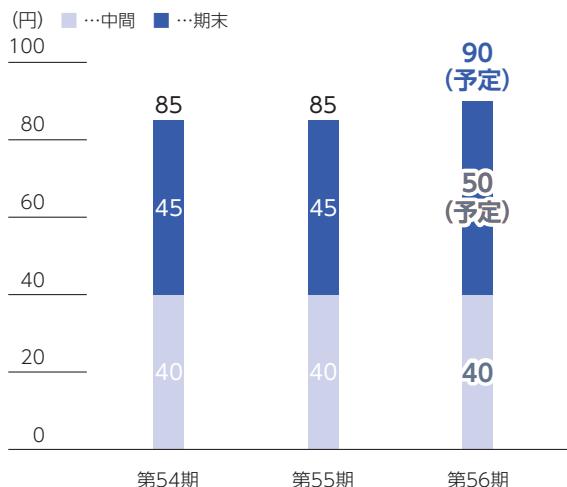
#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により減少した資金は、3億27百万円(前年同中間期は10億88百万円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出3億19百万円によるものであります。

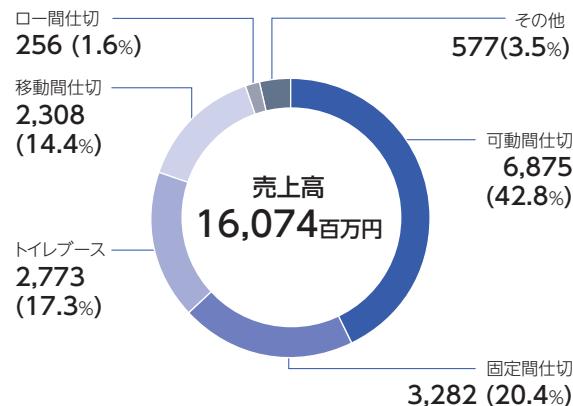
#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により減少した資金は、4億26百万円(前年同中間期は4億26百万円の減少)となりました。これは配当金の支払によるものであります。

### 1株当たり中間配当金



### 品別売上高構成比 (単位: 百万円)



# 財務諸表

## 中間貸借対照表

(単位:百万円)

| 科 目            | 第54期中間<br>(2020年9月30日現在) | 第55期中間<br>(2021年9月30日現在) | 第56期中間<br>(2022年9月30日現在) |
|----------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| (資産の部)         |                          |                          |                          |
| 流動資産           | 24,919                   | 26,498                   | 27,006                   |
| 現金及び預金         | 15,086                   | 15,980                   | 16,700                   |
| 受取手形及び売掛金      | 7,270                    | —                        | —                        |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | —                        | 7,746                    | 7,464                    |
| 電子記録債権         | 1,593                    | 1,796                    | 1,668                    |
| 棚卸資産           | 781                      | 789                      | 990                      |
| その他            | 186                      | 185                      | 182                      |
| 固定資産           | 14,640                   | 14,755                   | 14,593                   |
| 有形固定資産         | 11,904                   | 12,038                   | 11,773                   |
| 建物及び構築物        | 10,544                   | 10,994                   | 11,380                   |
| 機械装置及び運搬具      | 7,142                    | 7,284                    | 7,374                    |
| 土地             | 4,646                    | 4,646                    | 4,646                    |
| その他            | 1,272                    | 1,258                    | 1,314                    |
| 減価償却累計額        | △ 11,702                 | △ 12,145                 | △ 12,943                 |
| 無形固定資産         | 484                      | 474                      | 429                      |
| 投資その他の資産       | 2,251                    | 2,242                    | 2,389                    |
| その他            | 2,259                    | 2,250                    | 2,396                    |
| 貸倒引当金          | △ 7                      | △ 7                      | △ 6                      |
| 資産合計           | 39,559                   | 41,254                   | 41,599                   |

| 科 目          | 第54期中間<br>(2020年9月30日現在) | 第55期中間<br>(2021年9月30日現在) | 第56期中間<br>(2022年9月30日現在) |
|--------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| (負債の部)       |                          |                          |                          |
| 流動負債         | 3,750                    | 4,426                    | 4,234                    |
| 買掛金          | 1,379                    | 1,698                    | 1,738                    |
| 未払法人税等       | 195                      | 278                      | 215                      |
| 賞与引当金        | 965                      | 1,084                    | 1,000                    |
| その他          | 1,210                    | 1,365                    | 1,280                    |
| 固定負債         | 1,811                    | 1,970                    | 2,140                    |
| 退職給付引当金      | 1,474                    | 1,613                    | 1,746                    |
| 役員退職慰労引当金    | 86                       | 86                       | 86                       |
| 役員株式給付引当金    | 140                      | 143                      | 166                      |
| その他          | 109                      | 126                      | 141                      |
| 負債合計         | 5,561                    | 6,396                    | 6,375                    |
| (純資産の部)      |                          |                          |                          |
| 株主資本         | 33,937                   | 34,823                   | 35,127                   |
| 資本金          | 3,099                    | 3,099                    | 3,099                    |
| 資本剰余金        | 3,035                    | 3,035                    | 3,035                    |
| 利益剰余金        | 30,430                   | 31,283                   | 31,574                   |
| 自己株式         | △ 2,628                  | △ 2,595                  | △ 2,582                  |
| 評価・換算差額等     | 60                       | 33                       | 96                       |
| その他有価証券評価差額金 | 60                       | 33                       | 96                       |
| 純資産合計        | 33,997                   | 34,857                   | 35,223                   |
| 負債・純資産合計     | 39,559                   | 41,254                   | 41,599                   |

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 財務諸表

### 中間損益計算書

(単位:百万円)

| 科 目                   | 第54期中間<br>(自 2020年4月 1 日<br>至 2020年9月30日) | 第55期中間<br>(自 2021年4月 1 日<br>至 2021年9月30日) | 第56期中間<br>(自 2022年4月 1 日<br>至 2022年9月30日) |
|-----------------------|---|---|---|
| 売 上 高                 | 14,555                                    | 15,944                                    | 16,074                                    |
| 売 上 原 価               | 9,620                                     | 10,718                                    | 11,025                                    |
| 売 上 総 利 益             | 4,935                                     | 5,226                                     | 5,048                                     |
| 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費   | 4,482                                     | 4,703                                     | 4,766                                     |
| 営 業 利 益               | 453                                       | 522                                       | 282                                       |
| 営 業 外 収 益             | 65  | 40  | 29  |
| 受 取 利 息               | 0   | 0   | 0   |
| 受 取 配 当 金             | 5   | 6   | 6   |
| 受 取 保 険 金             | 39  | 12  | —   |
| 受 取 家 賃               | 11  | 13  | 13  |
| そ の 他                 | 8   | 7   | 8   |
| 営 業 外 費 用             | 12  | —   | —   |
| 売 上 割 引               | 12  | —   | —   |
| 経 常 利 益               | 505                                       | 563                                       | 312                                       |
| 特 別 利 益               | —   | 0   | 28  |
| 固 定 資 産 売 却 益         | —   | 0   | 0   |
| 投 資 有 価 証 券 売 却 益     | —   | —   | 28  |
| 特 別 損 失               | 22  | 1   | 0   |
| 固 定 資 産 除 売 却 損       | 10  | 1   | 0   |
| 投 資 有 価 証 券 売 却 損     | —   | —   | 0   |
| 減 損 損 失               | 11  | —   | —   |
| 税 引 前 中 間 純 利 益       | 483                                       | 563                                       | 340                                       |
| 法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税 | 137                                       | 213                                       | 153                                       |
| 法 人 税 等 調 整 額         | 41  | 7   | △ 9                                       |
| 法 人 税 等 合 計           | 179                                       | 221                                       | 144                                       |
| 中 間 純 利 益             | 304                                       | 341                                       | 196                                       |

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 財務諸表

## 中間キャッシュ・フロー計算書

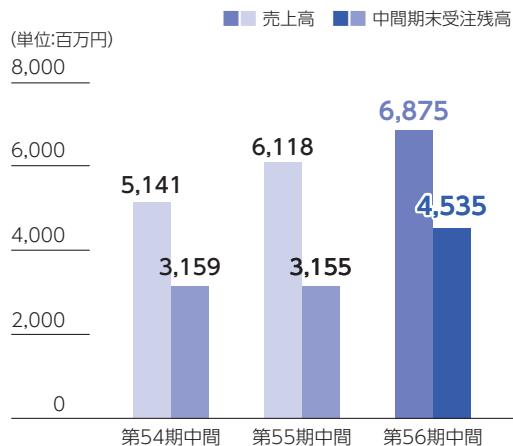
(単位:百万円)

| 科 目                        | 第54期中間<br>(自 2020年4月 1 日<br>至 2020年9月30日) | 第55期中間<br>(自 2021年4月 1 日<br>至 2021年9月30日) | 第56期中間<br>(自 2022年4月 1 日<br>至 2022年9月30日) |
|----------------------------|---|---|---|
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>    |   |   |   |
| 税引前中間純利益                   | 483                                       | 563                                       | 340                                       |
| 減価償却費                      | 484                                       | 519                                       | 503                                       |
| 減損損失                       | 11  | -   | -   |
| 貸倒引当金の増減額(△:減少)            | -   | -   | △ 1                                       |
| 受取利息及び受取配当金                | △ 6                                       | △ 7                                       | △ 7                                       |
| 売上債権の増減額(△:増加)             | 4,189                                     | 2,137                                     | 1,986                                     |
| 棚卸資産の増減額(△は増加)             | △ 40                                      | △ 131                                     | △ 171                                     |
| 仕入債務の増減額(△:減少)             | △ 582                                     | △ 123                                     | △ 217                                     |
| 退職給付引当金の増減額(△:減少)          | 75  | 62  | 66  |
| 役員株式給付引当金の増減額(△:減少)        | 3   | △ 0                                       | 21  |
| その他(純額)                    | △ 847                                     | △ 76                                      | △ 206                                     |
| 小 計                        | 3,770                                     | 2,944                                     | 2,313                                     |
| 利息及び配当金の受取額                | 6   | 7   | 7   |
| 法人税等の支払額                   | △ 625                                     | △ 254                                     | △ 210                                     |
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>    | <b>3,151</b>                              | <b>2,696</b>                              | <b>2,110</b>                              |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>    |   |   |   |
| 定期預金の預入による支出               | △ 3,400                                   | △ 4,000                                   | △ 4,000                                   |
| 定期預金の払戻による収入               | 3,500                                     | 3,400                                     | 4,000                                     |
| 有形固定資産の取得による支出             | △ 349                                     | △ 481                                     | △ 265                                     |
| 有形固定資産の売却による収入             | -   | 1   | 0   |
| 無形固定資産の取得による支出             | △ 73                                      | △ 82                                      | △ 54                                      |
| 投資有価証券の売却による収入             | -   | -   | 46  |
| 保険積立金の払戻による収入              | 283                                       | 84  | -   |
| その他(純額)                    | 38  | △ 10                                      | △ 55                                      |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>    | <b>△ 0</b>                                | <b>△ 1,088</b>                            | <b>△ 327</b>                              |
| <b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>    |   |   |   |
| 自己株式の取得による支出               | △ 0                                       | -   | -   |
| 配当金の支払額                    | △ 425                                     | △ 426                                     | △ 426                                     |
| <b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>    | <b>△ 425</b>                              | <b>△ 426</b>                              | <b>△ 426</b>                              |
| <b>現金及び現金同等物の増減額(△:減少)</b> | <b>2,724</b>                              | <b>1,181</b>                              | <b>1,356</b>                              |
| 現金及び現金同等物の期首残高             | 8,962                                     | 10,716                                    | 11,246                                    |
| 現金及び現金同等物の中間期末残高           | 11,686                                    | 11,897                                    | 12,603                                    |

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

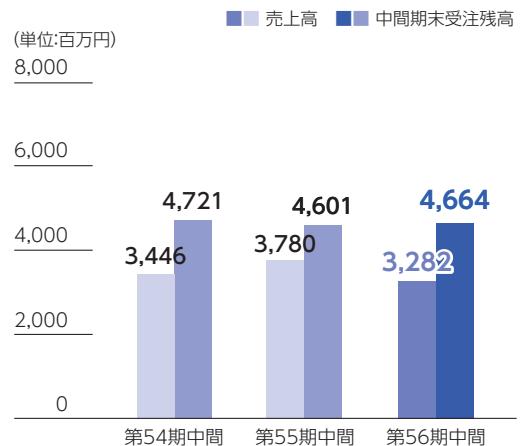
## 可動間仕切

レイアウト変更の際、使用方法に応じて撤去、移設が可能な間仕切であります。



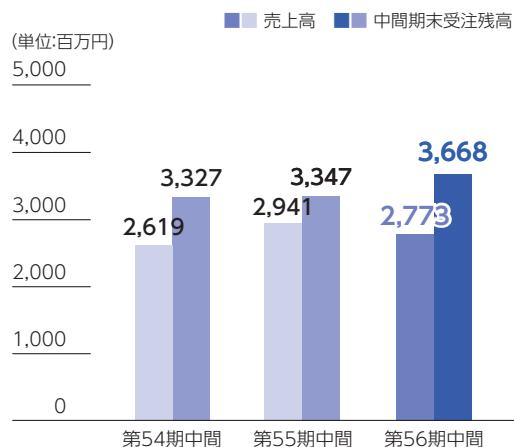
## 固定間仕切

建物付帯工事として溶接により躯体に取付ける間仕切ならびに壁面化粧鋼板パネルの金属工事です。



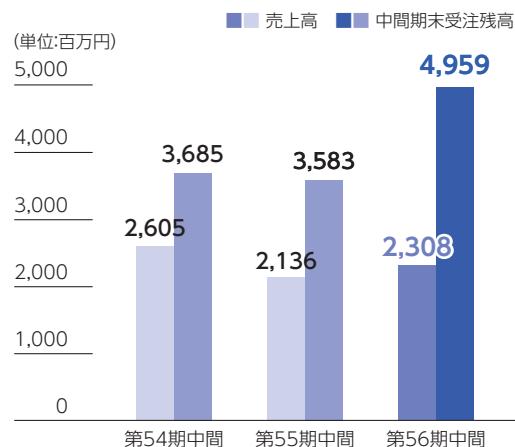
## トイレブース

ユニット化したトイレ専用の間仕切であります。



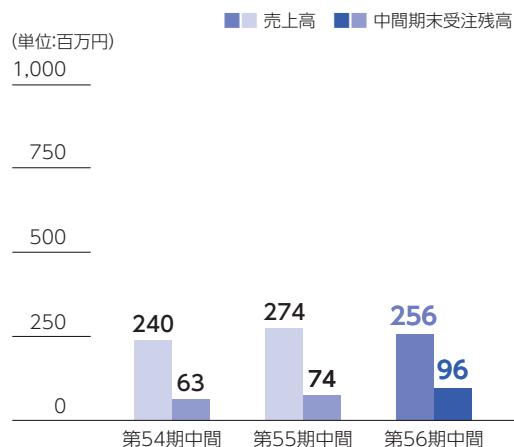
## 移動間仕切

ホテルの宴会場等の仕切りとして、ユーザー自身が移動させて使用する間仕切であります。



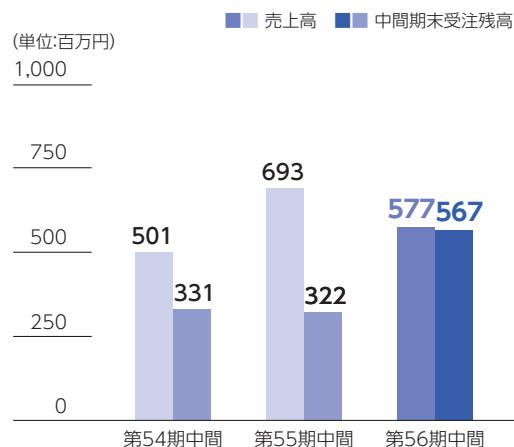
## □一間仕切

主に、オフィス用衝立およびローパーティション等のオフィス家具であります。



## その他

主に、ABW型の働き方に対応した間仕切ならびに既存間仕切の解体・移設組立であります。



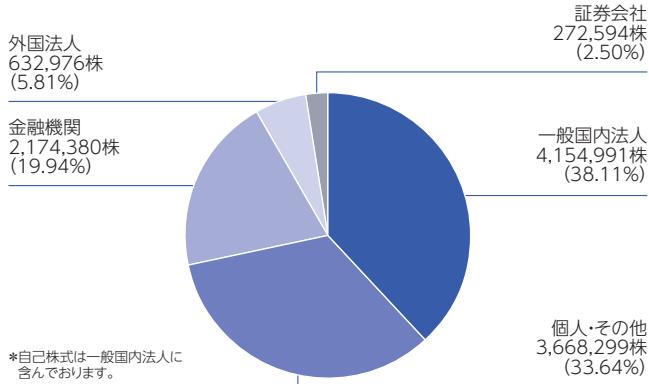
|          |             |
|----------|-------------|
| 発行可能株式総数 | 25,000,000株 |
| 発行済株式の総数 | 10,903,240株 |
| 単元株式数    | 100株        |
| 株主数      | 7,777名      |

## 大株主

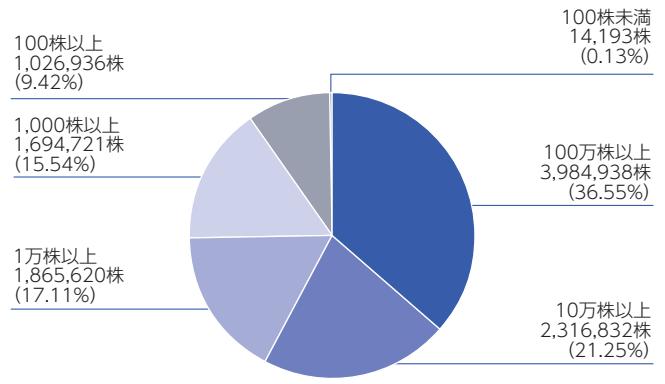
| 株主名                                | 持株数(株)    | 持株比率(%) |
|------------------------------------|-----------|---------|
| K A N O 株 式 会 社                    | 1,731,849 | 18.30   |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)            | 815,900   | 8.62    |
| 株式会社日本カストディ銀行(信託口)                 | 503,000   | 5.31    |
| 株 式 会 社 北 國 銀 行                    | 442,280   | 4.67    |
| 小松ウオール工業従業員持株会                     | 299,540   | 3.16    |
| 有 限 会 社 マ ル ヨ                      | 193,000   | 2.04    |
| DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO | 156,300   | 1.65    |
| 明 治 安 田 生 命 保 険 相 互 会 社            | 154,600   | 1.63    |
| 株 式 会 社 北 陸 銀 行                    | 141,600   | 1.50    |
| 松 井 証 券 株 式 会 社                    | 126,200   | 1.33    |

- (注) 1.持株比率は自己株式(1,437,189株)を控除して計算しております。  
2.日本マスタートラスト信託銀行株式会社および株式会社日本カストディ銀行の持株数は、信託業務に係るものであります。  
3.株式会社日本カストディ銀行が保有する503,000株には、「株式給付信託(BBT)」に係る信託財産178,500株が含まれております。

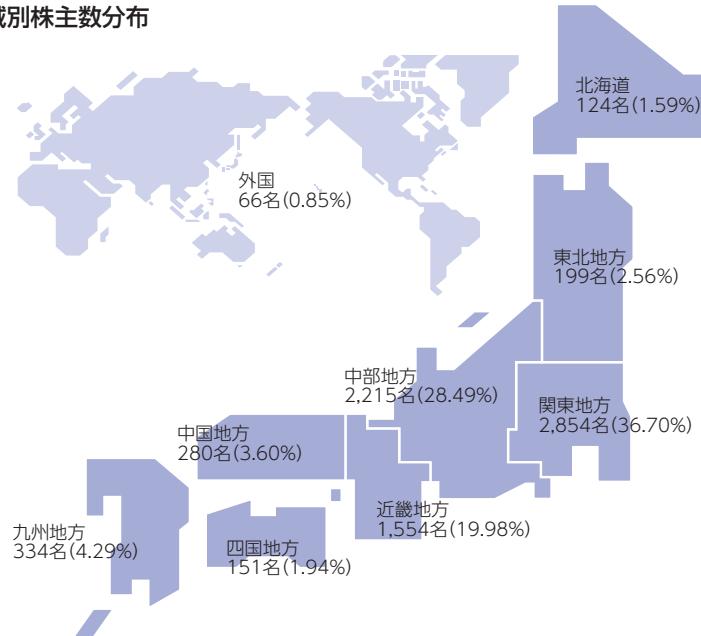
## 所有者別株式数分布



## 所有株数別株式数分布



## 地域別株主数分布



**商号** 小松ウオール工業株式会社  
(KOMATSU WALL INDUSTRY CO.,LTD.)

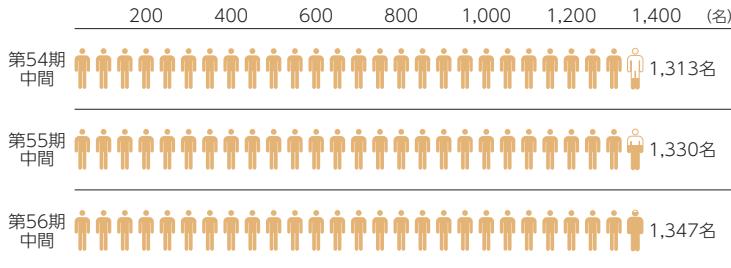
**設立** 1968年1月22日

**資本金** 3,099,945,552円

**事業目的** 1. スチールおよびアルミニウム製品の製造、販売ならびに工事施工  
2. 室内装備品の販売および設計施工  
3. 前各号に附帯する一切の事業

**従業員数** 1,347名  
(注)従業員数には、嘱託およびパートタイマー（計45名）は含まれておりません。

## 従業員の状況



**取締役** 代表取締役社長執行役員 加納 裕  
取締役専務執行役員 加納 慎也  
取締役常務執行役員 山田 新一  
取締役常務執行役員 廣瀬 紀夫  
取締役執行役員 綾 由紀夫  
取締役 蜂谷 俊雄  
取締役 古谷 まゆみ  
取締役常勤監査等委員 金子 信一  
取締役監査等委員 宮前 悟  
取締役監査等委員 中田 浩一

(注)取締役 蜂谷俊雄氏、古谷まゆみ氏、宮前悟氏および中田浩一氏は社外取締役であります。



本社社屋



## < 新製品紹介 >

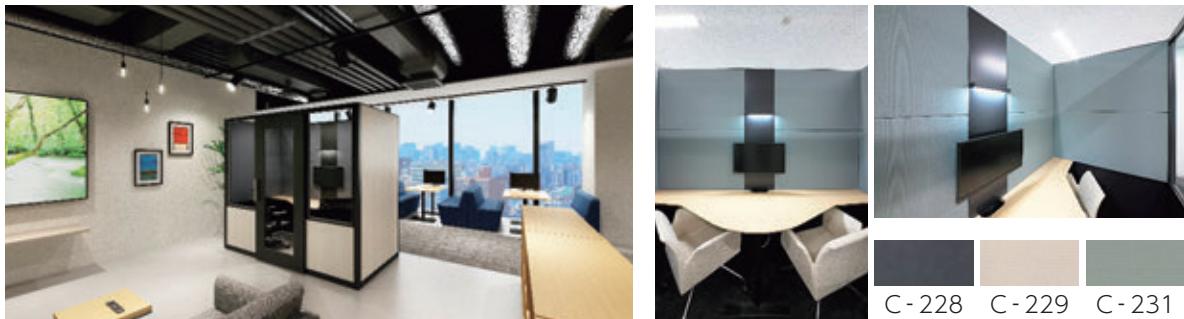
### ●マイティ-スライディング60D オセルフ (2022年4月発売開始)

「マイティ-スライディング60D オセルフ」は、ハンドル操作不要でパネルを押すだけでセット可能な移動間仕切です。また、パネルを引き戻すだけでセット解除も簡単。独自機構を備えることで、押すだけで天井・床にしっかりと圧着することが可能となり、高い遮音性も実現しました。可動間仕切のマイティシリーズとも美しく調和するエッジレスデザインとなっております。



### ●Atrium Twin (2022年5月発売開始)

「Atrium Twin」はテレワークの普及に伴い増加するWeb会議を行うスペースとして、また簡単な打合せや面談を行うスペースとして誕生した2人用ワークブースです。すでに発売済みのAtrium Onlyと同様、天井オープン仕様のため、既存の設備を気にすることなく自由なレイアウトが可能です。また、室内には吸音パネルを標準で3色ご用意しており、声や音の反響を抑え、Web会議や打合せに適した環境をご提供します。



## 株式についてのご案内(株主メモ)

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 上場取引所 東京証券取引所 プライム市場
- 株主確定の基準日 定時株主総会、期末配当金 3月31日  
中間配当金 9月30日
- 定時株主総会 6月
- 単元株式数 100株
- 公告方法 電子公告 (<https://www.komatsuwall.co.jp>)  
ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号  
みずほ信託銀行株式会社

|  | 証券会社等に口座をお持ちの場合  | 証券会社等に口座をお持ちでない場合<br>(特別口座の場合)   |
|--|--|--|
| 住所変更、株式配当金受取り方法の変更およびマイナンバーのお届出などのお問い合わせ | お取引のある証券会社等  | 〒168-8507<br>東京都杉並区和泉二丁目8番4号<br>みずほ信託銀行 証券代行部<br>フリーダイヤル 0120-288-324<br>(土・日・祝日を除く 9:00～17:00)<br>電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324<br>(土・日・祝日を除く 9:00～17:00) |
| 未払配当金についてのお問い合わせ                         | みずほ信託銀行  |  |
| 株主総会資料の電子提供制度(書面交付請求)についてのお問い合わせ         | お取引のある証券会社等<br>または<br>みずほ信託銀行  | みずほ信託銀行  |
| ご 注 意                                    | 特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続きを行っていただく必要があります。         |  |
| 株式等に関するマイナンバーのお届出のお願い                    | 株式等の税務関係のお手続に関しては、マイナンバーのお届出が必要です。お届出が済んでいない株主さまは、上記お問い合わせ先へマイナンバーのお届出をお願いします。 |  |



**KW 小松ウオール工業株式会社**  
石川県小松市工業団地1丁目72番地  
[www.komatsuwall.co.jp](http://www.komatsuwall.co.jp)

**UD  
FONT**

見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォントを  
採用しています。

**200**  
古紙パルプ配合率  
60%再生紙を使用

